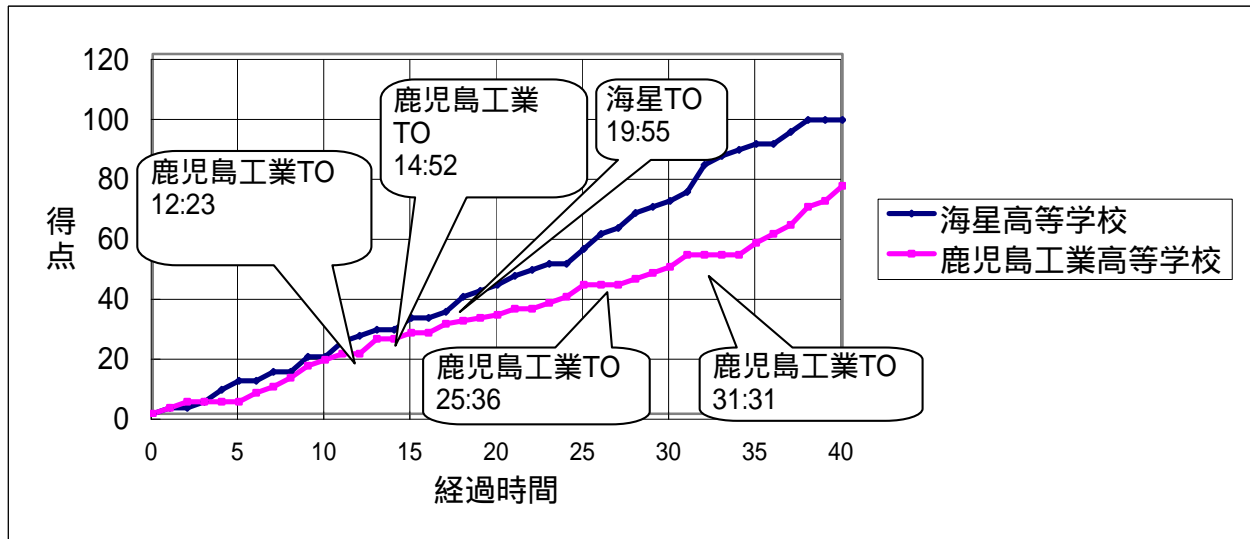


大会名	第37回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会	12:30	男子一回戦
		海星高等学校 98	鹿児島工業高等学校 78
期日	2007年(平成19年)2月3日(土)	長崎県	鹿児島県
会場	唐津市文化体育館		

主審 山本 一史

副審 田中 房義



海星高等学校

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	山田 航	29	5	6	2	1
5	中嶋 憲吾	12	0	5	2	1
6	木寺 司	2	0	1	0	0
7	吉田 拓也	18	2	3	6	4
8	松尾 伸孝	9	0	4	1	1
9	吉澤 周馬	1	0	0	1	2
10	福島 大輔	0	0	0	0	2
11	永富 裕貴	10	0	2	6	3
12	牟田 慎矢	2	0	1	0	4
13	後浜 聡	2	0	1	0	0
14	砂川 雅斗	5	1	1	0	0
15	山本 竜馬	2	0	1	0	2
16	三浦 友奨	2	0	1	0	2
17	長洲 諒	0	0	0	0	0
18	入江 吉泰	4	0	2	0	0
コーチ	ビトー・インプセイロ					
合計		98	8	28	18	

鹿児島工業高等学校

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	中村 翔太	7	0	3	1	3
5	石原 亮志	8	1	1	3	2
6	佐多 祐樹	14	2	3	2	4
7	清水 康平	0	0	0	0	0
8	稲森 匠	5	1	0	2	2
9	東 和馬	15	3	2	2	1
10	溝口 恭平	0	0	0	0	0
11	岩元勇太	0	0	0	0	0
12	中深迫 諒太	18	0	9	0	3
13	寺師 孝治	4	0	2	0	3
14	久保田 竜馬	0	0	0	0	0
15	有馬 啓太	5	0	2	1	2
16	圓林 順平	0	0	0	0	0
17	山下 広大	0	0	0	0	0
18	小城 勇人	0	0	0	0	0
コーチ	宮迫 崇文					
合計		78	7	22	11	

はスターター(はキャプテン) 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

一回戦、海星対鹿児島工の試合は、ディフェンスからの速い攻めでリズムを掴んだ海星が後半中盤、一時は30点ほどリードする大差で勝利した。

第1Pは、互いにマンツーマンディフェンスでスタート。海星は#4山田、#8松尾の3Pシュートや#5中嶋のミドルシュートなどで得点。それに対し、鹿児島工は4名の選手を頻繁に交代し、#6佐多、#12中深迫のミドルシュートや#9東の3Pシュートで対抗。鹿児島工の終了間際の時間をぎりぎりまで使った#6佐多のミドルシュートで20対17とし、第1Pを終了した。第2Pは、海星が、ディフェンスを1-2-1-1のゾーンプレスに切り替え、逆転、突き放しにかかる。鹿児島工は、開始2分、22対26とリードされたところで、たまたまタイムアウト。その後、一時、鹿児島工も追い上げ、接戦に持ち込むがラスト2分、34対39と離されたところでディフェンスを、2-2-1のゾーンプレスに切り替えたが、35対41と逆転されて前半を終了した。第3Pになり、鹿児島工は、ハーフマンツーマンからの速攻などで#4中村が得点するものの、海星のゾーンプレスが機能し始め、じりじりと点差を広げられていく。鹿児島工は、再度ゾーンプレスで反撃を試みるが、51対69で終了する。第4Pは、#5石橋、#12中深迫などのシュートで粘りを見せるが、海星の勢いを止めることができず、96対78で海星が圧勝した。

記載者

(所属)